

増設用非常リモコン

取扱説明書 工事説明付き

WR-810A
品番 WR-820A

このたびは、増設用非常リモコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

もくじ

取扱説明

はじめに	2
■商品概要	2
■付属品をご確認ください	2
安全上のご注意	2
各部の名前と働き	3

工事説明

設置上のお願い	4
ロータリースイッチ、ディップスイッチの設定 ...	5
■ロータリースイッチの設定	5
■ディップスイッチの設定	5
増設用業務操作ユニットとして使用する場合	6
表示カードについて	6
接続のしかた	7
壁への取り付けかた	7
仕様	裏表紙
保証とアフターサービス	裏表紙



WR-810A
(10局用)



WR-820A
(20局用)

はじめに

■商品概要

本機は、非常リモコン WR-850用の増設ユニットです。最大7台まで増設することができます。
またディップスイッチの設定により、増設用業務操作ユニットとしても使用できます。

■付属品をご確認ください ※ [] 内は、WR-820A

50ピンケーブル	1	表示カード(業務用)	2 [4]
接続アングル	1	取扱説明書(本書)	1
取付ねじ(M3 × 6)	4	保証書	1
キャップ	1		

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたとき生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

警告

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

●必ず販売店に依頼してください。

定期的に点検する



非常時に作動しないと、火災や災害を拡大する原因となります。

●点検は、販売店や保守契約店に依頼してください。

分解しない、改造しない



火災や感電の原因となります。

分解禁止

●修理や点検は、販売店にご連絡ください。

異常があるときは、すぐ使用をやめる



煙が出る、臭いがするなど、そのまま使用すると火災の原因となります。

●ただちに販売店にご連絡ください。

周囲に物を置かない



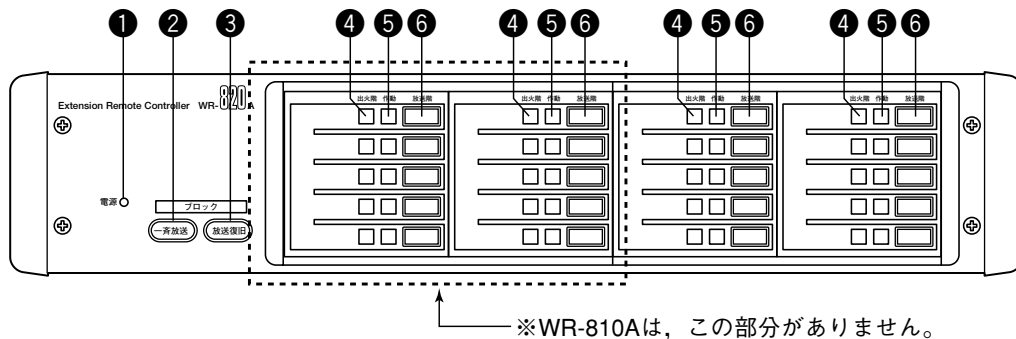
禁止

非常時の操作の妨げとなり、火災・災害を拡大する原因となります。

●指定範囲は常に整理、整頓してください。

各部の名前と働き

●前面 ※イラストは、WR-820Aです。



①電源表示灯 [電源]

通電状態で点灯します。

②ブロッカー斉放送スイッチ [ブロック 一斉放送]

増設ユニット毎(10局または20局単位)に一斉放送するとき押します。

※増設用業務操作ユニットとして使用する場合は、操作できません。スイッチボタンを外し、キャップ(付属品)を取り付けてください。(⇒6ページ参照)

③ブロック放送復旧スイッチ [ブロック 放送復旧]

増設ユニット毎(10局または20局単位)の放送階選択スイッチ⑥を復旧するとき押します。

④出火階表示灯(赤色) [出火階]

自動火災感知器が起動したときに点灯し、出火階を表示します。ひとつの階に複数の放送エリアがあるときは、その階のすべての出火階表示灯が点灯します。

※増設用業務操作ユニットとして使用する場合は、出火階表示灯は点灯しません。作動表示灯だけの業務用表示カード(付属品)と交換してください。(⇒6ページ参照)

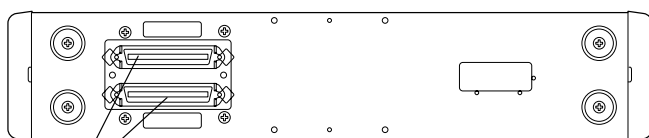
⑤作動表示灯(緑色) [作動]

- ・非常放送時に出火階または連動階の作動表示灯が点灯します。
- ・放送階選択スイッチ⑥を押すと、作動表示灯が点灯します。
- ・ブロッカー斉放送スイッチ②を押すと、すべての作動表示灯が点灯します。
- ・業務放送時、入力マトリクス(WU-X50)を使用している場合は、音声入力1が選択されている放送階の作動表示灯が点灯します。
- ・スピーカ回線が短絡すると、短絡した階の作動表示灯が点滅します。このときは、販売店または保守契約店にご連絡ください。

⑥放送階選択スイッチ

- ・放送したいブロック(部屋、エリア)または階のスイッチを押します。(作動表示灯⑤が点灯)復旧するときは、再度スイッチを押します。(作動表示灯⑤が消灯)
- ・すべての放送階選択スイッチを復旧するときは、ブロック放送復旧スイッチ③を押します。(すべての作動表示灯⑤が消灯)

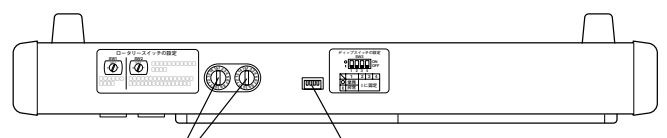
●後面



50ピンコネクタ

非常リモコンと他の増設ユニットとの接続コネクタです。

●上面



ロータリースイッチ
SW1、SW2

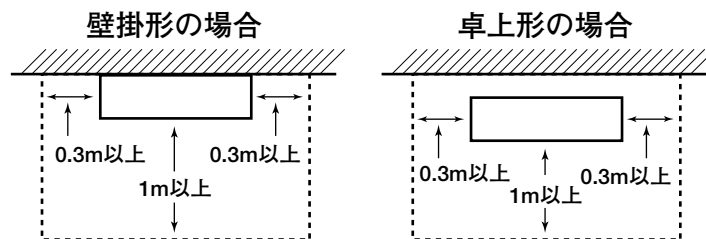
ディップスイッチ
SW3

設置上のお願い

●設置場所について

非常用放送設備の設置場所は、消防法上の基準を満足するものでなければなりません。法令では具体的に表示されておりませんが、非常用放送設備委員会では次のように指導しています。

- 避難階、その連動階および連動階の避難上有効な出入口付近の場所で安全に避難でき、壁・床および天井が不燃材料で造られ、開口部に甲種防火戸または乙種防火戸を設けた場所。
- 温度または湿度が適切で、衝撃・振動などの影響を受ける恐れがない場所。
- 守衛室など常時人のいる場所であること。ただし、防災センターまたは中央監視室が設けられている場合は、これらの場所に設置すること。
- 点検および操作に有効な保有空間を下図のように有しかつ、防火上有効な措置を講じた位置に設けること。(点線内が必要な空間)



●設置の際は

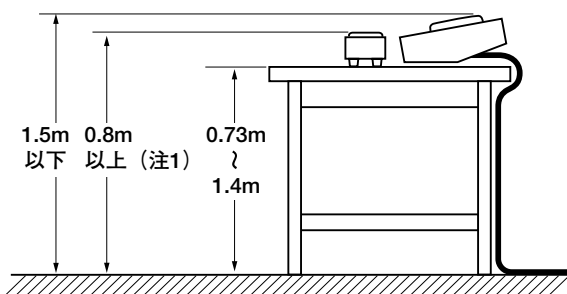
付属の接続アンクルで、非常リモコンに固定してください。

●取り付け高さに注意してください

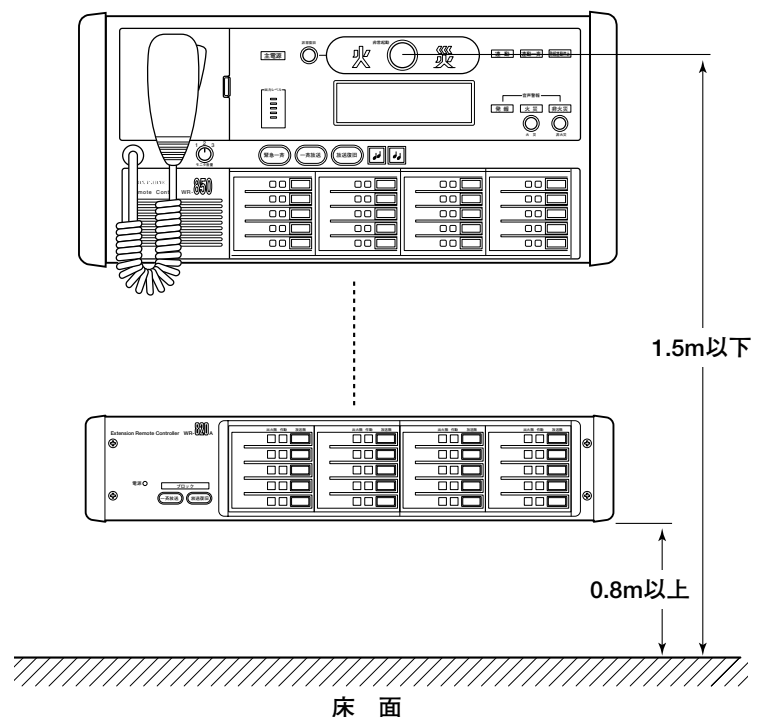
取り付け高さは法律上の規制があります。非常リモコンの非常起動スイッチから本機の操作スイッチ下部までが、床面から0.8m～1.5m以内に収まるように設置してください。

[卓上型の場合]

[壁掛形の場合]



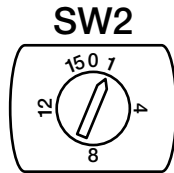
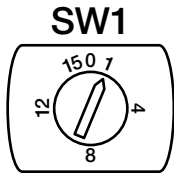
(注1) 椅子に座って操作するものは0.6m以上



ロータリースイッチ、ディップスイッチの設定

設置、接続の前に必ずロータリースイッチ(SW1,SW2)とディップスイッチ(SW3)を設定してください。

■ロータリースイッチの設定



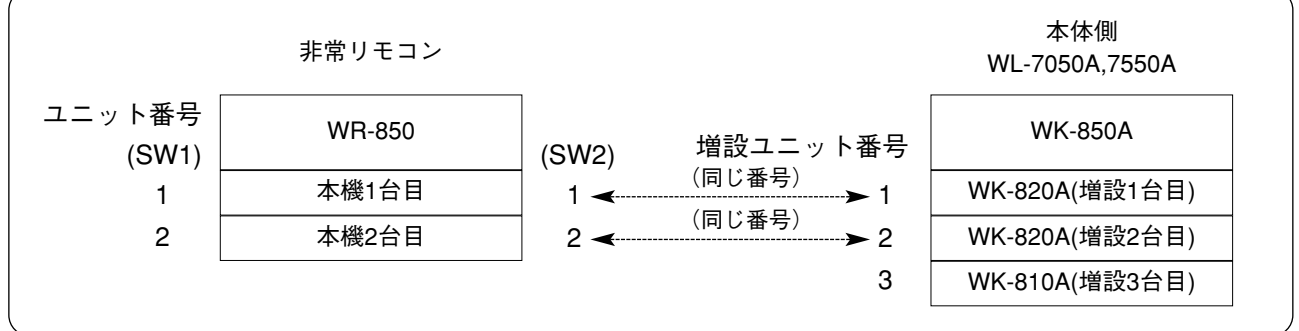
対応する本体側増設ユニットの番号に合わせます。

※上図は出荷時の設定です。

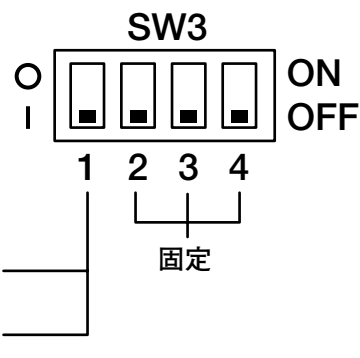
右表を参照し、ユニット番号を設定します。
ユニット番号は、1から順番に間をあげず設定してください。

ユニット番号	台数
1	1台目
2	2台目
3	3台目
4	4台目
5	5台目
6	6台目
7	7台目

ロータリースイッチ設定例



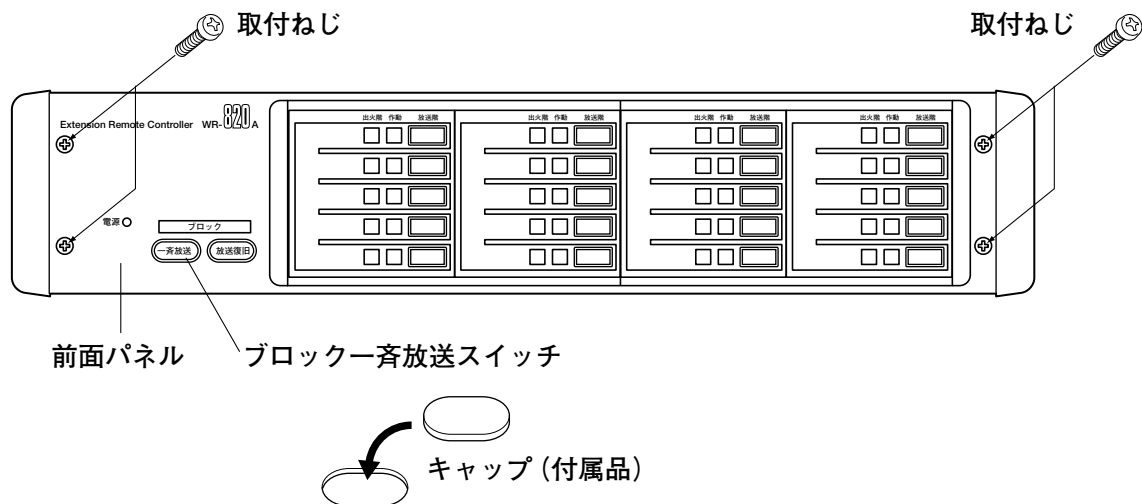
■ディップスイッチの設定



お願い

- 非常リモコン WR-850のディップスイッチも、増設ユニット台数によって変更してください。
- ロータリースイッチ、ディップスイッチを変更したときは、必ず本体側(WK-850A)で下記操作を行ってください。
 - ①ディップスイッチSW4の1を「OFF」(データ初期化)にする。
 - ②コンピュータ制御スイッチを「切」にして、再び「入」にする。
 - ③ディップスイッチSW4の1を「ON」にする。

増設用業務操作ユニットとして使用する場合



1 ブロッカー斉放送スイッチのつまみを外し、付属のキャップを取り付ける

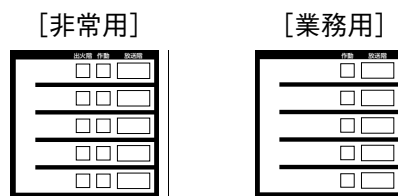
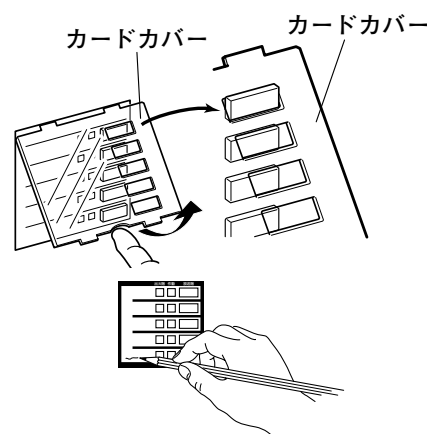
- ①取付ねじ(4本)を外し、前面パネルを外します。
- ②ブロッカー斉放送スイッチのつまみをスイッチから外します。
- ③前面パネルに付属のキャップを取り付けます。
- ④前面パネルを①で外した取付ねじ(4本)で取り付けます。

2 ディップスイッチSW3の1番を「ON」にする(⇒5ページ参照)

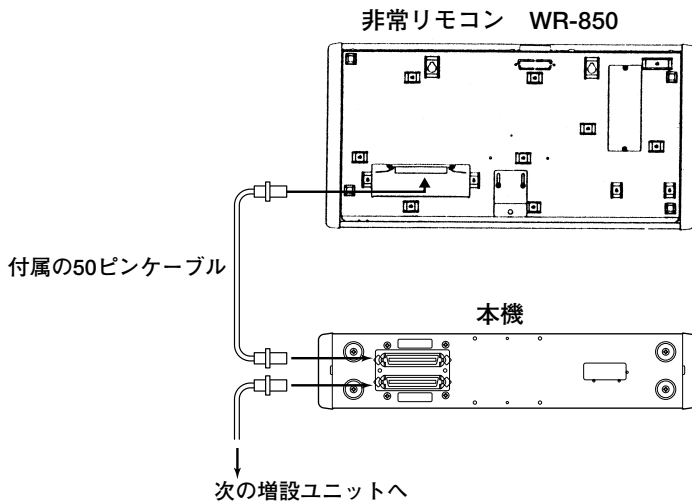
3 表示カードを付属の業務用に交換する(⇒下記参照)

表示カードについて

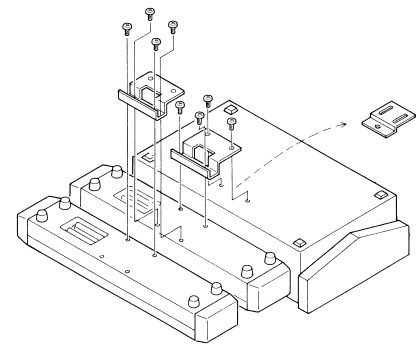
- 放送階選択スイッチには、各スピーカの設置場所やブロック指定した場所などを記入する表示カードが付いています。
- カードカバー下側中央の溝に爪をかけ、持ち上げながら手前に引くとカバーが外れ、表示カードを外すことができます。
- 記入後は、表示カードを戻しカードカバーを元の位置にはめ込んでください。
- 増設用業務操作ユニットとして使用する場合、付属の業務用表示カードに交換してください。



接続のしかた



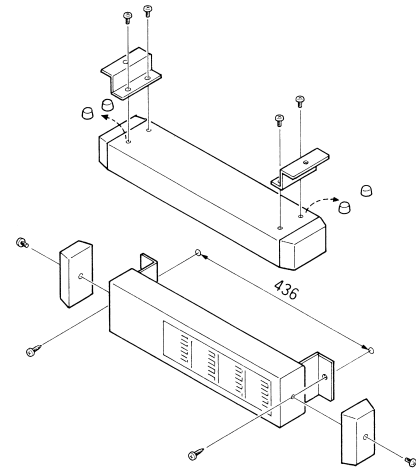
※使用しない50ピンコネクタにはキャップをしてください。
(キャップは非常リモコンに付いていたものをご利用ください。)



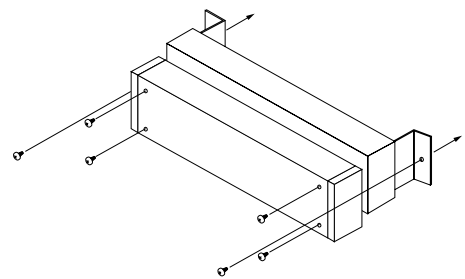
- シャーシアースを取るため本機と非常リモコンを付属の接続アングルで必ず固定してください。
非常リモコン側は、裏面の壁付けアングルを外し、その場所に接続アングルを取り付けます。(右図参照)

■壁への取り付けかた

- ①ゴム足を外し、取付アングル(WR-Q800：別売品)を取り付けます。
- ②側板を外します。
※手順④の作業が困難な場所(側面の壁の近く)に設置するときは、前面パネルの取付ねじ(4本)を外し、前面パネルごと側板を外してください。
- ③4 mmのねじ(2本)で壁に固定します。
- ④側板(または前面パネル)を元に戻します。



※手順④の作業が困難な場合



仕様

	WR-810A	WR-820A
電源	DC24 V 80 mA	DC24 V 150 mA
放送階選択スイッチ	10	20
作動表示灯(緑)	10	20
出火階表示灯(赤)	10	20
ブロッカー斉スイッチ	1	
ブロック復旧スイッチ	1	
寸法	450(幅) × 72(高さ) × 90.5(奥行) mm	
質量	1.6 kg	1.7 kg
仕上げ	AVアイボリー塗装鋼板(マンセル7.9Y6.8/0.8近似色)	

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■修理を依頼されるとき

まず電源を切ってから、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

ただし、増設用非常リモコンの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品料 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

便利メモ (おぼえのため記入されると便利です)

お買い上げ日	年 月 日	品番	WR-810A,820A
販売店名	☎ () -		

松下電器産業株式会社

ブロードメディア本部

〒223-8639 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号

電話 フリーダイヤル 0120-878-410